

東京農業大学稲花小学校

学校だより【3月10日】第41号



静かな小学校

新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業が、全国で続いています。本校も3月2日(月)から、子どもたちの声が聞こえない毎日となりました。来校者の制限も続いているところです。一方、教職員は学年末のまとめや、新学期の準備を進めていますが、4月以降の日程には様々な検討が必要な情勢です。そのため、新2年生、そして新入生の保護者の皆様には、今後も農大稲花小学校 HP などを通して、必要な情報を順次、お送りする予定です。

家庭学習は進んでいますか？

3月3日(火)には、本校から保護者に、家庭学習の課題を送信しました。そして、3月9日(月)を締め切りとし、その進捗状況を返信していただきました。子どもたちが、漢字の書き取り、算数の問題集、英語の復習(REP)などにきちんと取り組んでいる様子があり、教員もちょっと一安心。さらに、自転車の練習、稲花タイムで習った白玉団子作り、なわとび、読書などに加えて、お昼ご飯を作ったり、ブロック遊びに熱中したり……と、保護者の皆様が子どもたちに寄り添って家庭での過ごし方を指導してくださっていることに、感謝しています。

一方、一斉臨時休業期間が続く中で、意識の中だるみが起きないように、誰もが心しくてはいけません。世田谷区内を含め、各所で新型コロナウイルス感染拡大の報告が続いています。子どもたちが登校できないのは残念ですが、思いがけなくできたこの時間です。何よりも大切な子どもたちのために、子どもを優先した生活ができるよう、引き続きご協力をお願いします。

校長 夏秋 啓子